

第12回 自然科学研究機構技術研究会 開催要項

2017年4月28日

分子科学研究所 世話人代表 林 憲志

1. 目的

- (1)多様な研究分野が集まる自然科学研究機構の特徴を活かし、1つの技術テーマについて多様な視点から議論・検討を行うことにより、新たな技術展開の可能性を探る。
- (2)自然科学研究機構の他の研究所の技術動向を把握し、自らの技術業務への適用の可能性を探る。
- (3)上記の目的を果たすため、技術系職員同士の情報交換を行い、交流と連携を図る。

2. 日時

2017年7月13日(木) 13:00～20:00(情報交換会を含む)
14日(金) 9:00～12:00(施設見学会含む)

3. 場所

自然科学研究機構 岡崎コンファレンスセンター(OCC) 大隅ホール、中会議室

4. 主催

自然科学研究機構 分子科学研究所 技術課

5. 内容

- (1) 共通技術テーマに基づいた各研究所の発表、特別講演、パネルディスカッション形式による特別セッション、施設見学
- (2) 各研究所の発表はポスター発表(A0相当)を中心とします。口頭での発表は、1研究所あたり、各研究所の動向紹介・技術トピックス合わせて15分、ポスター発表紹介プレゼンテーション5分×4件とします。
- (3) 口頭発表はPCによるプレゼンテーションとし、各研究機関でPCを用意し発表者のプレゼンをまとめて下さい。

6. 技術テーマ

装置・業務の安定運用(テーマは、幅広くとらえていただいて構いません。例えば、安全衛生に関すること、情報セキュリティに関すること、定型作業(実験)のレポート作成はExcelのマクロで行っている、といったところまで想定しています。)

7. 発表の申し込み

各発表者は、以下のホームページ(機構技術職員 共有情報サイト <https://ninstech.ims.ac.jp>)より申し込みをお願いします。

また、発表内容とは別に、キーワード、略語を抽出し、解説をお願いします。

締め切り:6月12日(月)

8. 聴講参加者、情報交換会、施設見学の申し込み

各研究機関の世話人は、発表者および聴講参加者について情報交換会、施設見学の参加希望を別紙「参加取りまとめ表」にまとめ、分子研担当者 林(E-Mail: h-kenji@ims.ac.jp)まで申し込みください。なお、「参加取りまとめ表」には発表者も含めてください。

締め切り：6月26日(月)

施設見学は以下を予定しています。

- ・ 計算科学研究センター
- ・ 極端紫外光研究施設 (U V S O R)
- ・ 装置開発室

9. 報告原稿の提出

集録は、ポスター発表と技術トピックス発表について行い、自然科学研究機構内のみ閲覧可能なWEB掲載とします。内容はプレゼン内容やポスター原稿からの抜粋も可能です。各発表者は、発表の申し込みと同様にホームページ(機構技術職員 共有情報サイト <https://ninstech.ims.ac.jp>)からの提出をお願いします。

締め切り：7月21日(金)

10. 旅費

参加者の旅費については、各研究機関においてご負担くださるようお願いいたします。

11. 宿泊

宿泊につきましては各自で対応をお願いします。

(ロッジの利用も可能です。利用される方は、「参加とりまとめ表」の欄に記入をお願いします。なお、部屋数に限りがありますので、ご希望に添えない場合もあります。)

12. 研究会参加費

本研究会に参加される方は、研究会参加費として300円を徴収させていただきます。当日受付でお支払いください。

13. 情報交換会

7月13日(木)の研究会終了後、18時より中会議室にて情報交換会を行います。参加される方は、本研究会申し込みの際の情報交換会参加欄に記入の上、当日受付にて情報交換会費4000円をお支払いください。

14. 昼食

研究会中の昼食は明大寺キャンパス内の食堂「IF(イフ)」がご利用いただけます。また、初日の昼食会場として、中会議室をご利用いただけます。

15. 連絡先

分子科学研究所担当者：林憲志

電話番号：0564-55-7401

メールアドレス：h-kenji@ims.ac.jp